

(様式1) <b>平成19年度 事務事業評価表</b>					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	780-1408
平成18年度部名	保健福祉部	課名	津久井福祉課	課長名	斉藤 久男
平成19年度部名	福祉部	課名	津久井福祉課	課長名	斉藤 久男
事務事業名	津久井地域福祉センター管理運営事業				
予算上の事務事業名	津久井地域福祉センター管理運営事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		11220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造				
施策名	第2施策 高齢者の社会参加と生きがいづくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市津久井地域福祉センター条例 相模原市津久井地域ミニ・デイサービス事業実施要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	サービス提供	▼	5 事業開始年度	平成18年度	▼
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何) 津久井地域の在宅の高齢者、身体障害者及び精神障害者の保健福祉サービス(介護予防対策のための事業等)を実施する施設として設置し、事業の開催及び施設の維持管理を行う。 在宅の高齢者 身体障害者 精神障害者				
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
施設概要 述べ床面積 235.78㎡ 主な施設 ミニデイルーム リハビリルーム 施設利用回数 174回 施設利用人数 1861人 実施事業 毎週水・木曜日にミニデイサービス事業を実施 利用者負担なし 登録者数 95人 延べ開催日数 95日 延べ利用者数 573人					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	旧津久井町継続事業。本市及び他市町村は、介護保険、障害者自立支援等で対応。				
8 事業費の推移	[単位：千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	5,389	5,343	1,004
一般財源	0	0	5,389	5,343	1,004
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	1,727	1,727	1,661
事業コスト合計	0	0	7,116	7,070	2,665
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	ミニ・デイサービス事業			対象名称 と単位	登録者数(人)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	4,339	4,339	4,339
対象数	0	0	16	16	16
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	271,188	271,188	271,188
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	サービス利用回数の前年度比	指標式と指標の説明	本年度延利用回数 / 前年度延利用回数 × 100		
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	0.0	0.0	51.3		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	51.3		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	サービス利用回数の前年度比	指標式と指標の説明	本年度延利用回数 / 前年度延利用回数 × 100		
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	0.0	0.0	51.3		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	51.3		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [ A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない ]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [ A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない ]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [ A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い ]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [ 有・無 ]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[            ] : 良好な状態を維持する事業				
	[            ] : 概ね良好な状況である事業				
	[            ] : 見直しを行う必要がある事業				
	[            ] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		障害者デイサービスを実施する施設が旧津久井町地域に設立されたため、今後事業廃止に向け、検討が必要である。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
介護保険や障害者の自立支援事業などへの移行を行うため、検討を進める。			同等なサービスの提供。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業実施の方法を検討する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			